

事実婚関係に関する申立書

令和____年____月____日

下記二名については、事実婚関係にあります。

また、治療の結果生まれてくる子について、認知を行う意向があります。

① 不妊に悩む方への特定治療支援事業申請者の住所、氏名 (※原則自署。押印不要。)

住所 _____

氏名 _____

② 不妊に悩む方への特定治療支援事業申請者の住所、氏名 (※原則自署。押印不要。)

住所 _____

氏名 _____

※別世帯になっている理由

(①と②が別世帯となっている場合には記入)

(宛先) さいたま市長

《申請要件・注意事項》

- ・お二人のどちらにも、他に法律上の婚姻関係にある配偶者がいないことが要件です。
法律上の婚姻関係にない場合、お二人は別の戸籍に記載されておりますので、それぞれの戸籍謄本をご用意ください。
- ・治療の結果生まれてくる子について、助成金ご申請時に認知を行う意向があることが要件です。
ご意向の確認は、この申立書のご提出をもって行います。
- ・別住所にお住まいでも、どちらかのご住所がさいたま市であれば、さいたま市にご申請いただけます。なお、同一の治療に係る助成金を、複数の自治体から受け取ることはできません。自治体ごとに助成制度の内容に違いがある場合がありますのでご注意ください。
- ・別住所、もしくは同じ住所にお住まいでも別世帯の場合は、お二人は同じ住民票に記載されておられません。お二人それぞれの住民票をご用意ください。また、申立書の「※別世帯になっている理由」をご一筆ください。